

18 住宅火災

【関連章第7章1】

事例1 「ガステーブル使用中に出火し、死者が発生した火災」

出火時分 2月 21時ごろ

用途等 長屋兼共同住宅 防火造 2/0 延 200 m²

被害状況 建物半焼 1棟 35 m² 死者1人、傷者2人

概要

この火災は、長屋兼共同住宅の1階居室から出火したものです。

出火原因は、居住者がお湯を沸かすためにガステーブルを使用していましたが、火をつけたままその場を離れた際に、ガステーブル周囲に積まれていた可燃物が崩れ、こんろの火に接触したため出火したものです。この火災により、死者1名、傷者2名が発生しています。

居住者は居室から台所付近にオレンジ色の光のようなものが見えたため、確認に行くとガステーブル付近から炎が上がっているのを発見しました。

出火建物の2階の居住者は、外が騒がしかったため確認すると、下の階から煙が上がっていたので、火事だと思い携帯電話から119番通報しました。

居住者は、火災の発見後、すぐに水道水を桶に汲み、かけましたが消えず、隣人が持ってきた粉末消火器も噴射しましたが、消火に至りませんでした。

教訓等

この火災は、居住者が調理中にその場を離れてしまったこと、ガステーブル付近に可燃物があつたことに起因して出火しています。

火気を使用している最中は目を離さないようにするとともに、火気付近には可燃物を置かないようにしましょう。また、その場を離れる場合は火の始末をしっかりとしてから離れましょう。



写真 18-1 台所の焼損状況



写真 18-2 ガステーブルの焼損状況